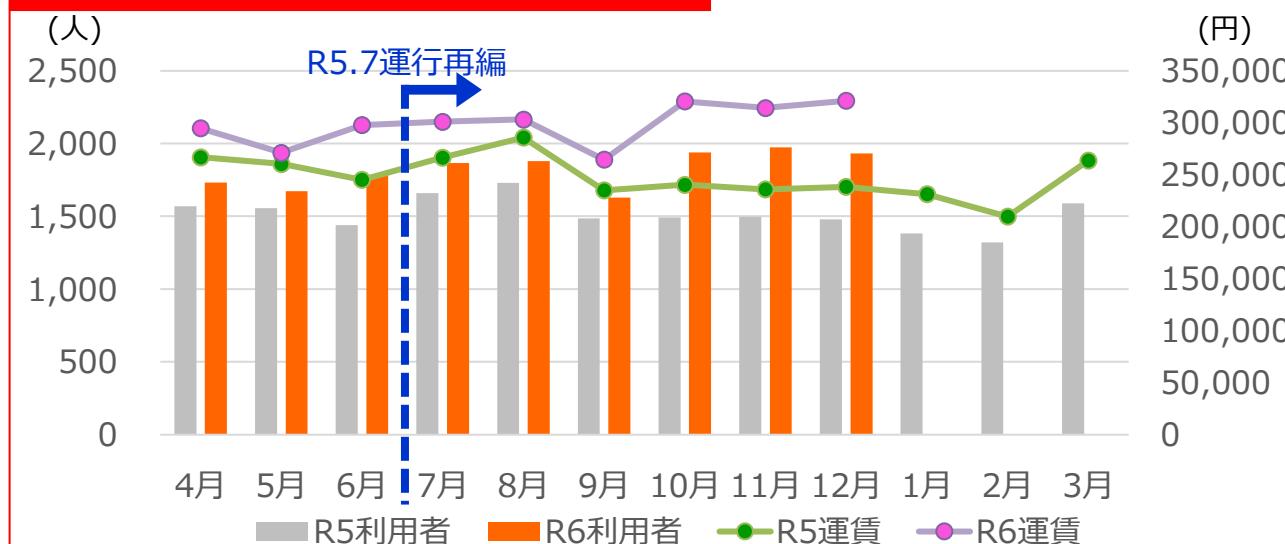
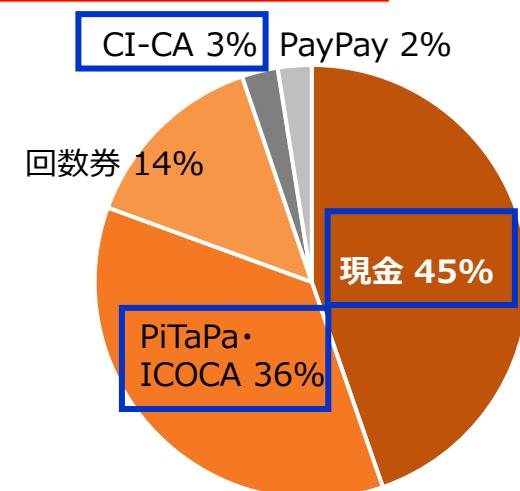


R5・R6 月別利用者・運賃収入

※R5.4～R5.6の運賃については推計



R6 運賃支払方法



	R5利用者	R6利用者	対前年比較
4月	1,569	1,732	+ 10%
5月	1,555	1,673	+ 8%
6月	1,440	1,783	+ 24%
7月	1,660	1,865	+ 12%
8月	1,729	1,879	+ 9%
9月	1,485	1,629	+ 10%
10月	1,492	1,938	+ 30%
11月	1,497	1,973	+ 32%
12月	1,478	1,933	+ 31%
1月	1,383		
2月	1,321		
3月	1,589		
合計	18,198	16,405	

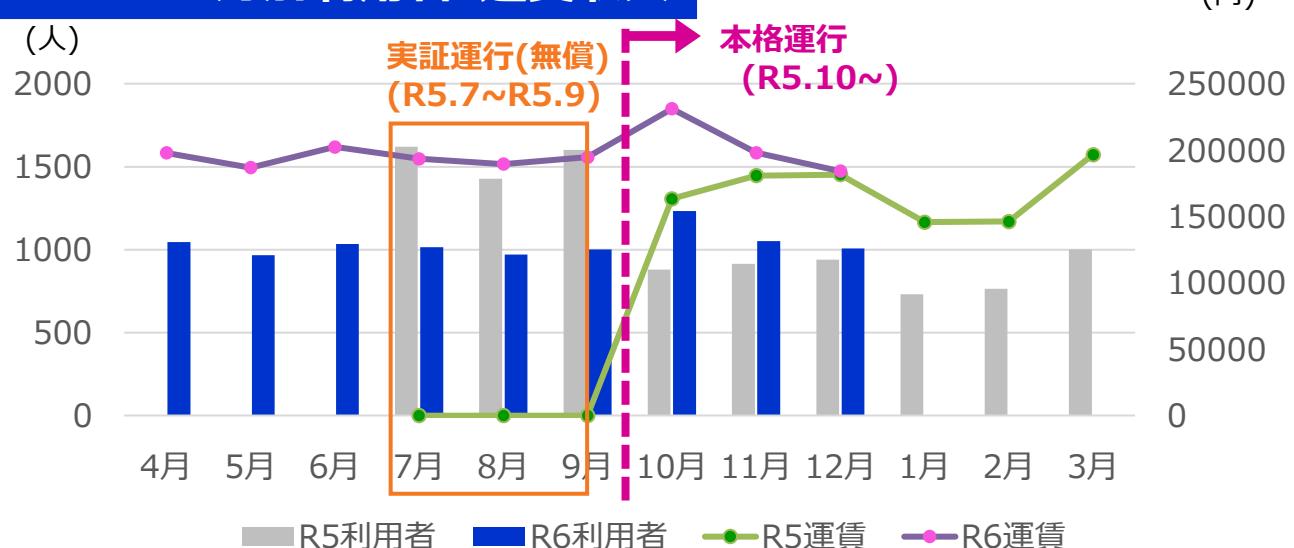
	R5運賃	R6運賃	対前年比較
4月	266,800	294,680	+ 10%
5月	260,400	271,120	+ 4%
6月	245,100	297,800	+ 22%
7月	266,600	301,000	+ 13%
8月	285,720	303,110	+ 6%
9月	234,930	264,490	+ 13%
10月	240,360	320,630	+ 33%
11月	235,980	314,280	+ 33%
12月	238,440	321,170	+ 35%
1月	231,310		
2月	209,820		
3月	263,640		
合計	2,979,100	2,688,280	

考察

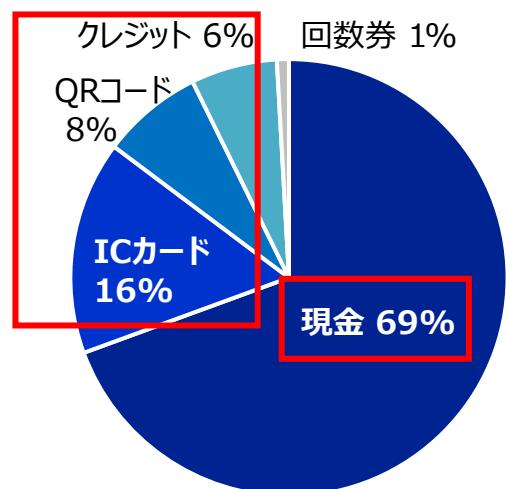
- R5年度とR6年度を比較し、すべての月で利用者数、運賃収入ともに前年度を上回る実績となっている。
→通勤の定期利用者が要因であり、
R6.4月以降に新たに通勤利用者が増加したことが想定できる。
- 運賃支払方法は現金とICカードで約85%を占める。回数券も一定の利用がある。
- 運行再編(4/1～)を予定しているため、利用者への周知に取り組みます。

広陵元気号の利用状況を含む公共交通施策の現況について（のるーと広陵元気号）

R5・R6 月別利用者・運賃収入



R6 運賃支払方法



	R5利用者	R6利用者	対前年比較
4月		1,047	
5月		967	
6月		1,034	
7月	1,620	1,016	-37%
8月	1,427	970	-32%
9月	1,602	1,002	-37%
10月	880	1,233	+40%
11月	915	1,052	+15%
12月	940	1,008	+7%
1月	731		
2月	765		
3月	1,002		
合計	9,882	9,329	

	R5運賃	R6運賃	対前年比較
4月		197,920	
5月		186,810	
6月		202,390	
7月	0	193,530	
8月	0	189,470	
9月	0	194,710	
10月	163,330	231,230	+42%
11月	180,880	198,040	+9%
12月	181,530	184,270	+2%
1月	145,730		
2月	146,200		
3月	196,610		
合計	1,014,280	1,778,370	

考察

- 本格運行以降、R6.10が最大の利用者数・運賃収入となっている。
→行楽シーズン・イベントが要因
- R6年度は1日当たり約34人(R5.10月以降は29人)であり、利用者が定着してきている。
- 運賃支払方法は現金が約70%、キャッシュレス(ICカード・QRコード・クレジットカード)決済が30%である。
- 現在、平日昼間にを中心に供給不足となっているため、今後、利用改善に取り組みます。

広陵元気号の利用状況を含む公共交通施策の現況について（妊娠婦タクシーチケット実証実験）

実証実験 内容

【対象者】：令和6年度中に妊娠届出をし、母子健康手帳を交付した**妊娠婦の方**

【助成内容】：・**500円**のGOチケットを**12枚**(申請の翌月から**6か月分**)

- ・事前登録した**自宅、駅、病院間**の移動に使用可能
- ・原則、GOアプリでの配車が対象だが、運行状況によりアプリ配車ができない場合は、町内交通事業者の(株)愛和へ電話配車が可能
- ・GO加盟タクシーに乗車し、料金精算時にGOチケットを使用

【申請方法】：母子健康手帳交付時、必要事項を入力し、町へ電子申請

利用実績

【利用者】：2人

【利用枚数】：3枚

	利用者の妊娠月数	利用経路
11月 利用者	妊娠9ヶ月	みさぎ台→ 林産婦人科
12月 利用者	妊娠8ヶ月	安部↔ 林産婦人科

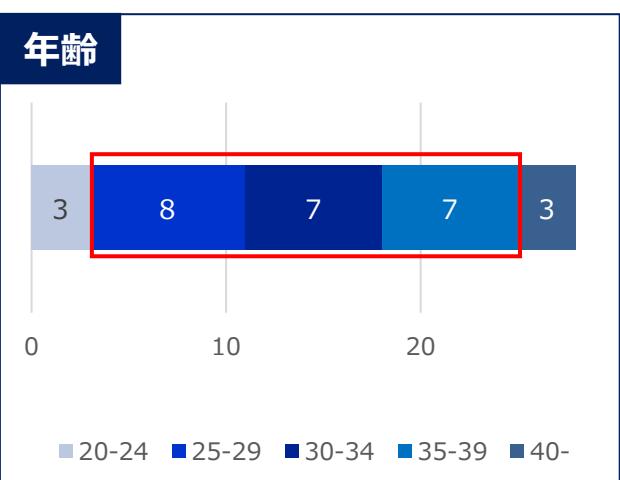
申請者

申請者数：28人 (R7.1.31現在)

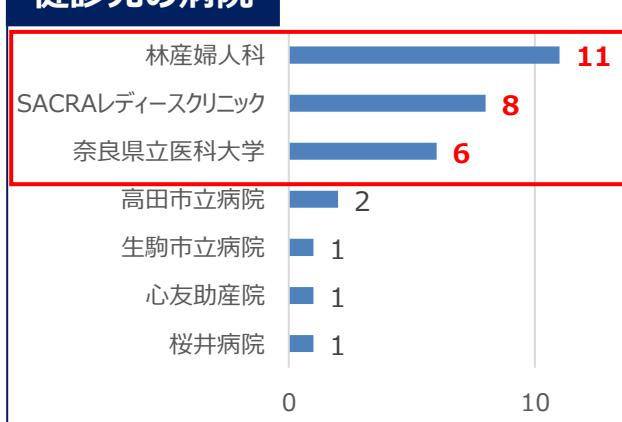
居住校区



年齢



健診先の病院



考察

○**利用された2人は妊娠後期**であり、自身で移動が困難であることが想定される。

○当初想定よりも申請者数、利用実績ともに少なく、**要因を調査**します。

○今後、要因を調査し、**さらなる利用促進のために健診先の病院等と連携**を行います。